

和賀東中学校 景観学習(1回目)

1年生3クラス 2014年8月25日(月)

★景観学習のねらい★

○普段自分が生活している地域のよい景観、悪い景観を見つけることで、景観づくり、まち育てへの意識を高める。

○自分が住んでいる地域を見る視点を育て、地域への興味と愛着を高める。

○北上市景観計画について学ぶ

★今回の内容★

1、講義

第1回目の1時間目は、弘前大学教育学部教授の北原啓司先生をお招きし、「景観って何だろう」というテーマでお話しいただきました。

その後は「北上市景観計画」について、北上市景観計画の配慮事項をもとに、景観を良くする取り組みについて学びました。



2、景観点検

2時間目は、班ごとに3コースに分かれ、学校周辺の景観点検を実施しました。景観計画の配慮事項に相当するものを15個以上見つけ、写真を撮影します。

- ・文化景観
- ・自然景観
- ・都市景観
- ・農村景観

また、景観を直さなければならないものも探し、撮影しました。



次回は、今回の景観点検をもとに、景観シートを作成し、皆で共有します。

和賀東中学校 景観学習(2回目)

1年生3クラス 2014年9月1日(月)

★今回の内容★

第2回目の今回は、1回目で行った景観点検で撮ってきた写真をもとに、班ごとに「景観マップ」と「景観改善シート」を作成しました。

I. 景観マップの作成

＜学校周辺の景観に配慮している事例をまとめる＞

- ①写真を地図に落とし込み、配慮事項の分類をします。
- ②配慮されている内容を書き込んでいきます。
- ③班でこれらを20か所以上、作成します。

＜これから景観づくり・景観への配慮が必要な場所をまとめる＞

- ①景観づくり・景観への配慮が必要な事項を検討し、その景観がどうなればよいかを記入します。

II. 景観改善シートの作成

景観改善シートに、景観づくり・景観への配慮が必要な場所の写真を貼り付けて、

- ・今のすがた
- ・未来はこうなっていてほしい
- ・現在の課題、修景の方法
- ・場所

を記入し、シートを作成します。

III. 結果の共有

最後にできあがった「景観マップ」と「景観改善シート」の成果を皆で共有しました。



IV. まとめ

最後に、景観は皆で作り、守り、育てるものであることを共有し、和賀東中学校の景観学習のまとめとしました。

